



アーティスト向けアナリティクス

アーティスト アナリティクスは、YouTube 全体での楽曲や動画のパフォーマンスについて貴重な分析情報が得られる機能。視聴者の属性情報や、特に反響が大きいコンテンツ タイプを確認できるため、戦略を調整してインパクトを最大限に高めることができる。

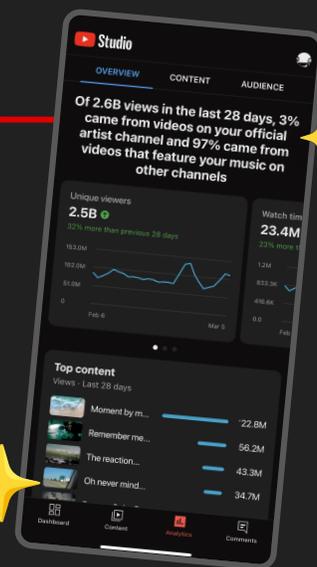
アクセス方法

アーティスト アナリティクスを利用するには、まず [YouTube Studio](#) を開く。

YouTube Studio を開くには studio.youtube.com に直接アクセスするか、YouTube 内でプロフィール写真を選択してから [YouTube Studio] をクリック。

モバイル デバイスの場合は、YouTube Studio アプリを[ダウンロード](#)。

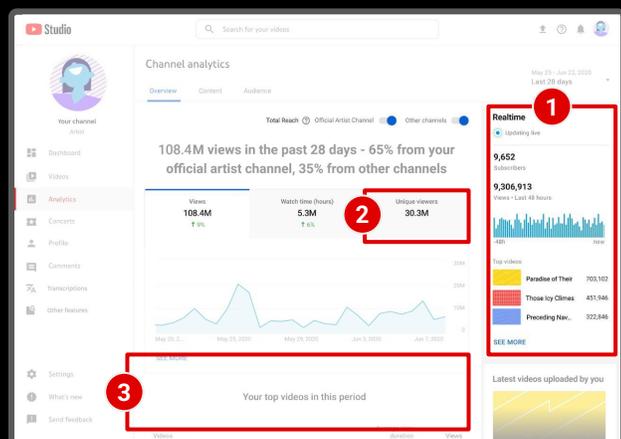
YouTube Studio を開いたら、[アナリティクス] タブ(パソコン版の場合は左側、モバイル版の場合は下部)を選択するだけでレポートが表示される。



[概要] タブ: アーティストのパフォーマンス ダッシュボード

[概要] タブとは

YouTube でのパフォーマンスの概要を示すタブ。ユーザー作成コンテンツ(UGC)とアーティストの公式リリース動画の両方について、総再生時間、視聴回数、ユニーク視聴者数などの主要指標を確認できる。また、リアルタイムの状況もチェックできるため、過去 60 分や過去 48 時間における新曲のパフォーマンスといった分析も可能。さらに、累計チャンネル登録者数を追跡して、総再生時間を押し上げている動画、ショート動画、ライブ配信を特定することもできる。



できること

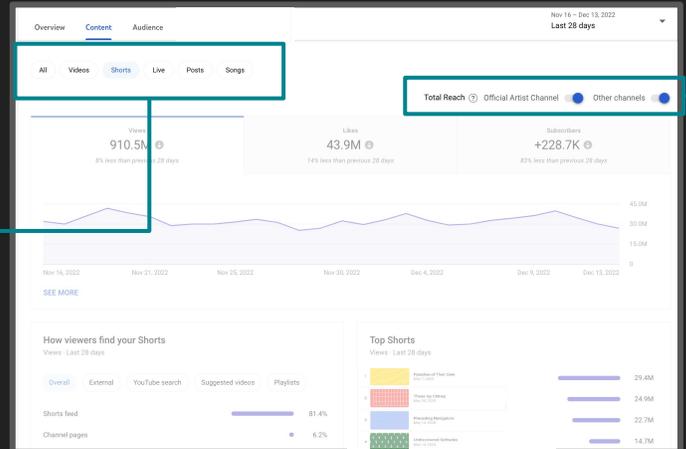
1. **新リリースをモニタリングする:** 最新のアップロードコンテンツの状況を注視し、視聴者の反応を即座に確認する。
2. **視聴者数の増加を追跡する:** チャンネル登録者数とユニーク視聴者数の経時的な傾向を把握し、増加をけん引しているコンテンツを特定する。視聴者数を正確に把握するには、チャンネル登録者数ではなく**ユニーク視聴者数**を参照する。
3. **パフォーマンス上位のコンテンツを特定する:** 特に視聴者数が多く、反響が大きい動画、ショート動画、ライブ配信を特定し、その要因を分析することで、パフォーマンスが高いコンテンツを繰り返し生み出すことができる。

[コンテンツ] タブ: アーティストのパフォーマンス ダッシュボード

ヒント: [公式アーティスト チャンネル] フィルタを適用すると、アーティスト、レーベル、 VEVO によってアップロードされた、アーティストに帰属する動画のデータが表示される。[その他のチャンネル] フィルタを適用すると、その他のチャンネルで投稿された動画のデータが表示される。これには、他のアーティストとのコラボ動画、全編またはほぼ全編にわたってアーティストの楽曲を取り上げた動画、アーティストの楽曲が主な構成要素となっている動画が含まれる。

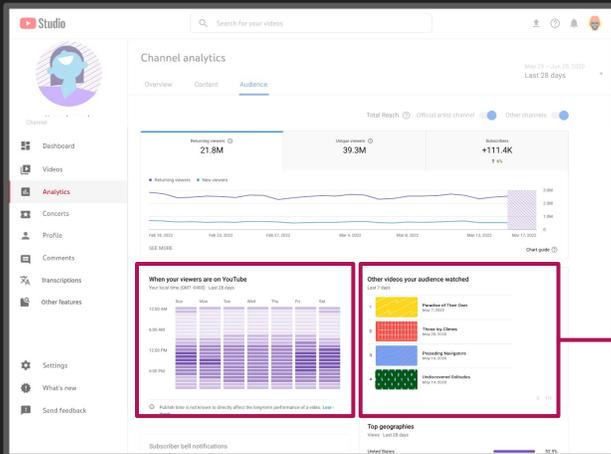
このフィルタは、アーティスト アナリティクスのすべてのレポートで使用できる。

[コンテンツ] タブでは、フォーマット(動画、楽曲、ショート動画、ライブ配信、投稿、ポッドキャスト)ごとに分析情報を確認できる。また、コンテンツの発見につながっているラフィックソース、特にパフォーマンスが高い動画や楽曲、視聴者の関心を引き続けているコンテンツタイプの把握も可能。



[視聴者] タブ: ファンを把握する

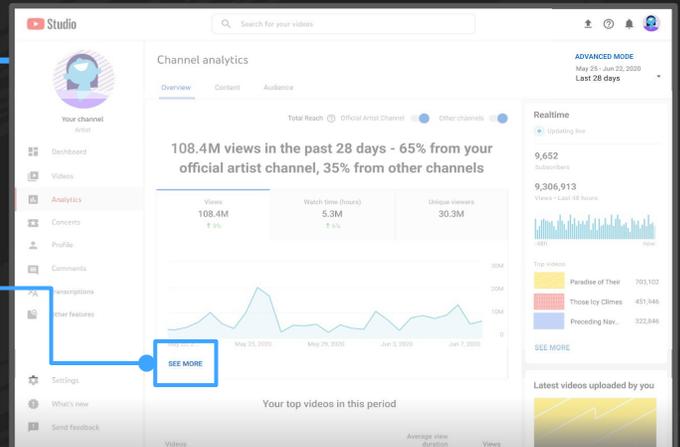
[視聴者] タブには、楽曲の視聴者に関する詳細情報が表示される。視聴者の年齢や性別、国や地域などの属性情報のほか、チャンネルの視聴者がYouTube を見ている時間帯や、視聴している他のコンテンツも確認できる。



詳細モード: 詳細を確認する

さらに詳しい情報を確認したい場合は、各タブで詳細モードを使用できる。この機能を使用すると、異なるコンテンツ タイプ間でパフォーマンス指標を比較したり、コンテンツのさまざまな側面について詳細データを表示したりできる。

→ 上部の [詳細モード] をクリックするか、ほとんどのレポートの下にある [詳細] ボタンをクリックすると、パフォーマンスの詳細情報を確認するための追加オプションが表示される。



よくある質問

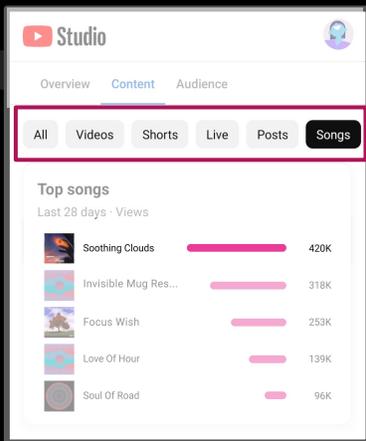
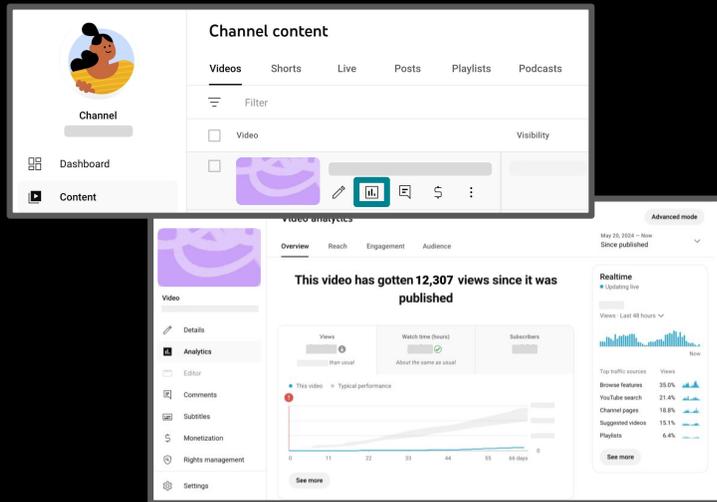
1

自分の動画のパフォーマンスを確認するには？

動画レベルの分析情報は次の方法で確認できる。

1. アナリティクス内の任意の場所で**特定の動画のタイトルまたはサムネイル**をクリックする。
2. [コンテンツ] タブで**グラフアイコン**をクリックする。

チャンネルレベルの分析情報を参照すると、高評価数、視聴回数、総再生時間、チャンネル登録者数などの主要な統計情報の概要のほか、**視聴者維持につながる重要なパート**も確認できる。



2

自分の楽曲のパフォーマンスを確認するには？

[コンテンツ] タブをクリックし、[曲] を選択する。

個々の楽曲をクリックすると、視聴者数の割合や、[あなたの楽曲を使用しているコンテンツ] におけるショート動画と長編動画の内訳など、パフォーマンスの詳細な内訳を確認できる。

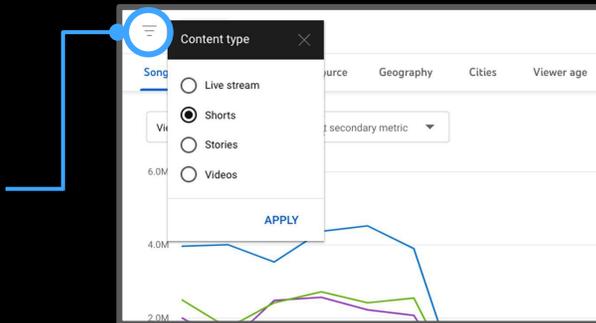
3

自分の楽曲がショート動画でどのように使用されているかを確認するには？

右上の [詳細モード] ボタンをクリックする。[フィルタ] メニューから [コンテンツ タイプ] を選択し、[ショート動画] を選択すると、分析情報が表示される。

[曲] タブには、ファンが作成したショート動画で使用された上位の楽曲が表示され、[コンテンツ] タブには、上位のショート動画コンテンツが表示される。

モバイルアプリでは [あなたの楽曲を使用しているコンテンツ] カードをタップすると、このレポートに簡単にアクセスできる。



戦略を調整する

チャンネル成長のきっかけとなっている長編動画やショート動画がわかれば、視聴者の期待に合わせてコンテンツ戦略を調整しやすくなる。アーティストレベルでも、楽曲レベルでも**アーティスト自身のコンテンツとユーザー作成コンテンツの中でパフォーマンスが上位のコンテンツに注目し、うまくいった要因を導き出す。**

- 特定の楽曲に視聴数が偏っている場合 その楽曲のメイキング映像、アコースティックバージョン、ライブバージョンなど、ファンを引き付けるサブコンテンツをもっと作成できないか確認する。
- ユーザーが生み出したトレンドを通じて、多くの視聴者が新曲を見つけている場合独自のショート動画を作成してそのトレンドに乗ることを検討する。
- 自分の楽曲のスピードアップバージョンを使って、ファンがショート動画を作成している場合公式のスピードアップバージョンを作成する。

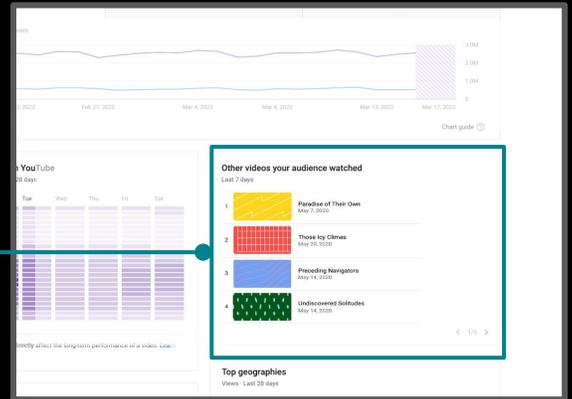


4

視聴者が視聴している他のコンテンツを確認するには？

[視聴者] タブで、[視聴者が再生した他の動画] まで下にスクロールする。

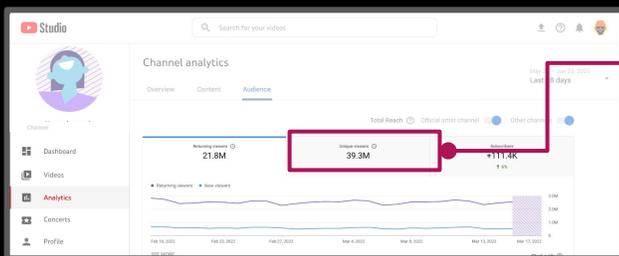
このレポートは、コラボするアーティストやクリエイターを探す場合に役立つ。また、このレポートで、ファンが共感している他のコンテンツタイプを特定することもできる。



5

ファンベースの規模を確認するには？

[視聴者] タブをクリックし、[ユニーク視聴者数] を選択する。



ユニーク視聴者数のデータから、視聴者数の規模、または特定の期間中に動画を見た視聴者の推定数を明確に把握できる。ユニーク視聴者数は、パソコンで視聴したか、モバイルで視聴したかに関係なく、複数回視聴した場合でも 1 人とカウントされるため、チャンネル登録者数よりも現在の視聴者数を正確に表す。

[視聴者] タブで [新規ユーザーとリピーターのレポート](#) を確認することもおすすめ。このレポートでは、新規の視聴者の関心をつかんでいるコンテンツと、既存のファンを再び引き付けているコンテンツを確認できる。

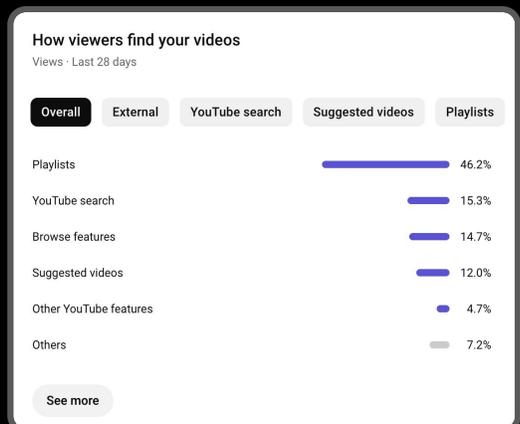
6

自分の楽曲が入っている再生リストを確認するには？

[コンテンツ] タブをクリックし、[視聴者があなたの動画を見つけた方法] まで下にスクロールする。ここには、コンテンツの発見につながっているトラフィック ソースが表示される。[詳細] を選択し、[再生リスト] をクリックすると、自身の楽曲が追加されている再生リストごとの内訳が表示される。

トラフィック ソースと上位の再生リストに関する [分析情報を使用](#) して、視聴者の視聴方法に基づいた再生リストを作成または再編できる。総再生時間や視聴の大部分を占めている人気曲はあるか確認しよう。

人気曲の関連動画(インタビュー、メイキング映像、ライブバージョンなど)の再生リストを自分で作成することも検討する。また、視聴者が好みそうな他の曲も再生リストに入れて、人気曲に引き付けられた視聴者に他の曲を知ってもらうこともできる。



アナリティクスに関するその他のリソース

アーティスト向けアナリティクスのヘルプセンターをチェック →